

Year-end 120 minutes endurance race 120分耐久レース

参加者規則書

ネオスピードパークの開催するレースでは、参加される皆様が気軽にスポーツカートを体験し、お楽しみ頂くことを趣旨としております。スポーツカートは楽しさとともに、安全を追求されることを前提としており、ルールとマナーを正しく認識して頂き、より楽しみ素晴らしいものとなるでしょう。

技開催における規則

- ・ネオスピードパークの会員規約を遵守すること
- ・心身ともに健康であること。
- ・参加者本人、および同チームの行動にも責任をもてること。
- ・紳士的に振る舞い、他人の迷惑にならないよう配慮すること。

以上の内容を守れることを参加資格とします。

技参加における規則

- ・使用するレース車両は当カート場で用意するbirel N35-X のみとします。
- ・服装は、長袖、長ズボンにより極力、肌の露出の無いようにします。必要であれば当カート場にて、ウェア、グローブ、シューズを貸し出し致します。
- ・ヘルメットは、フルフェイスであればオートバイ用でも可とします。無線および携帯電話の使用は原則として禁止とさせていただきます。必要であれば当カート場にてお貸し出しします。
- ・当カート場を初めてご利用される方は、競技に参加するにあたり、スタッフによる講習を受けていただきます。

競技開始中における規則

- ・レース中いかなる場合も、定められた方向と逆に走行してはなりません。
- ・やむを得ない場合を除き、コース外への進入はしてはなりません。
- ・レース中やむを得ず、コースアウトした場合、両手を挙げ、スタッフが駆けつけるまで、その場を動かさないようにしてください。
- ・ピットに進入する際、ピットロード入り口手前より片手を高く上げ、減速し、徐行走行でピットインしてください。
- ・ピット内ではスタッフの指定する位置で停止して下さい。
- ・ピット内では不要に留まらないよう、乗り終えたドライバーも素早くピットから離れて下さい。
- ・ピットロードよりコースに合流する際、スタッフの指示に従ってください。
- ・競技中、万が一カートのトラブルや、体調の不具合を感じ安全に走行できないと判断した場合、ピットロード入り口手前より片手を高く上げ、減速し、徐行走行でピットインしてください。

ドライバーチェンジについて

スタートした10分以降、5分毎にピットボードで指示を致しますので、**10分以上 25分以内**でドライバーは変更して下さい。ドライバー変更後、15秒間NSPスタッフがカウント致しますので15秒後NSPスタッフの指示に従いピットアウトして下さい。その際、NSPスタッフが車輛停止線でレッドフラッグ(旗)を上げたらコースイン(ピットアウト)となります。NSPスタッフの指示を無視しコースイン(ピットアウト)した場合、ペナルティもしくは失格となります。
一人のドライバーが**25分以上走行した場合及びピット回数5回未満の場合**、ペナルティとなりますので注意して下さい。ドライバーチェンジの際、ペダルの調整等はチーム内(チーム員同士)で行って下さい。

レース走行中の注意点

ドライバー交換以外、マシントラブル等でピットインした場合、NSPスタッフの指示に従って円滑な行動をして下さい。尚、競技中に参加ドライバー及びチームの判断でコースインは出来ません。必ずNSPスタッフの指示に従って行動して下さい。NSPスタッフがレース走行中のカートの走行状態がおかしい(異常)と判断した場合、サインボードにてカートナンバーを提示しますのでドライバーが確認でき次第、1周コースを走行してからピットインして下さい。
白黒のフラッグは、警告のフラッグです。3回警告フラッグを受けると、参加チームは失格となります。

～使用するフラッグについて～

フラッグはピット前、およびヘアピンにて表示します。

・イエロー

コース上にてスピンもしくは停止中のカートが存在します。安全に通過できる速度まで、スローダウンしながら走行して下さい。(ペナルティにはなりませんが、安全の為、ご協力をお願い致します。)

・レッド

競技が中断とされる場合表示されます。周囲の安全を確認しながら徐行して、ピットに進入して下さい。

・ブルー

後方より速いカートが接近しています。追い越そうとしているので、進路を譲ってください。

・チェッカー

競技終了です。表示されたカートは徐々に速度を落とし、徐行のままピットインして下さい。

・ピットボード

競技の終了、およびその他の事情でのピットイン指示。

表示されたカートは徐々に速度を落とし、徐行のままピットインして下さい。

～マナーについて～

競技中の不正行為については、初心者の方に考慮して原則ペナルティは設けておりません。しかし皆様が楽しんで頂くためにも、最低限ルールとマナーを遵守し、自分の行動に責任を持って参加しましょう。 _